

日野総合事務所だより

2012 Sep

第48号



イラスト：日野高校3年 清水くるみ さん
(5ページにコメントがあります。)


P2 | 特集：世界が注目 国際マンガサミット鳥取大会の開催!

P4 | 青春のまんが道
～県立日野高等学校美術部への突撃レポート～

P6 | 全国トップレベルの原木乾し椎茸栽培

P7 | 日南トマトの季節がやってきた!

P8 | 大切な人の悩みに気づいてください

 鳥取県



世界が注目 国際マンガサミット鳥取大会の開催!

このページは日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携、共同して情報発信しています。(鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 今回は、国際マンガサミットと国際まんが博の取組みの紹介です。

平成24年11月7日(水)～11月11日(日)までの5日間、米子コンベンションセンターを主会場として第13回国際マンガサミットが開催されます。サミット鳥取大会の実行委員長のちばてつや先生、里中満智子先生など日本を代表する漫画家を始め、世界の漫画家約400人が集い、まんがに関するテーマで意見交換をします。今回のサミットのメインテーマは「食と海」です。鳥取県が積極的に交流を進めている環日本海地域と海でつながっていることに着目するとともに、「食のみやこ鳥取県」に代表される自然豊かな恵みを取り上げ、「食と海」をテーマにマンガを通して全世界に向けてアピールしていきます。また、サミット鳥取大会では、一般の方にまんがを満喫し、楽しんでもらうために「まんが王国とっとりフェスタ」をあわせて開催します。有名漫画家との交流が楽しめる企画、美味しい食べ物を味わえる企画など、みどころ満載です!



西部地区の国際まんが博のイベント紹介

平成24年8月4日に開幕した国際まんが博。県内各地で、まんが、アニメ、コスプレなどまんがに関わる様々なイベントが繰り広げられ、ますます盛り上がっています。西部地区で開催される主なまんが博イベントをご紹介します。

10月20日(土)～11月11日(日)

とっとりまんがドリームワールド西部会場

県内3地域をめぐる移動型博覧会がいよいよ西部地域にやってくる。県出身の水木しげる氏・谷口ジロー氏・青山剛昌氏のまんがの世界を体験できる「3巨匠の世界」を中心として、デイズニーのキャラクターのステイッチも参加して、まんがの歴史、外国のまんがの紹介や、アニメづくりの体験など、まんがのすべてを見て、聞いて、読んで、楽しめる博覧会です。

- ・9時30分～18時 **無料**
- ・どらドラパーク米子市民体育館 (米子市東山町)
- ・交通(米子駅路線バス約15分昭和町下車) ※できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・繁忙期は臨時駐車場を設置します
- ・鳥取県まんが王国官房
- 0857(26)7238



*とっとりまんがドリームワールド鳥取会場「まんが空間」の様子

- ★「まんがワークショップ」では、プロの指導で実際にまんがを描いてみる事ができる!
- ★大人気の「まんが空間」では、まんが5,000冊が集結。実際にまんがを手にとり読める!
- ★「まんがステージ&シアター」では、キャラクターショー、映画上映会、アニソンコンサートなどのイベントがたくさん!
- ★まんがフォトブースでは、画像合成によりまんがの世界に入り込める!
- ★国際まんが博オリジナル料理、ドリンクや、ご当地グルメが堪能できる!

まんが王国とっとりフェスタ

入場無料

11月7日(水)～11月11日(日) 10:00～18:00
米子コンベンションセンター 多目的ホール、小ホールなど

みどころ1 あの漫画家とのふれあい交流が楽しめる!



- ★公開アトリエ「プロの手仕事」
複数のまんが家の仕事現場が出現します。
・漫画家の手元ががぶりつきで見れる
・漫画家ご本人による制作現場の実況中継もあり、質問もできる
【参加予定漫画家】
里中満智子氏、土山しげる氏、倉田よしみ氏、木村直己氏、本庄敬氏、ほしの竜一氏 ほか
- ★漫画家サイン会
- ★漫画の裏話が聴ける有名漫画家トークショー
など、有名漫画家と交流できる滅多にないチャンスです。

みどころ2 キャラクターショー! & キャラクターグッズ販売!

マンガやアニメの主役たちが活躍するショーを開催します。また、おなじみのコナンや鬼太郎をはじめ、単行本や楽しいグッズも購入できます。

みどころ3 食のみやこ鳥取が結集!

鳥取県のベニズワイガニなど旬の食材や特産の豚肉(大山ルービー)を使用した料理など、「食のみやこ鳥取県」を満喫できる店舗がフードコートに集結します。ぜひ、美味しい鳥取の「食」をご堪能ください。11月10日(土)、11日(日)には、コンベンション前の広場に食のテント村(米子マルシェほか)が出現し、にぎわいがさらに増します! とっとりバーガーフェスタに出品したご当地バーガーも出店予定です。



11月1日(木)～11月11日(日)
えるもる ポップカルチャーフェスティバル
時間はイベントによって異なる **無料**
えるもる商店街周辺
・「よなごKAWAIIファッションショー」(1日に開催)。なつかしのアニメのセル画や映画ポスター、ロボットヒーローの等身大フィギュア展示
・角盤町商店街振興組合
0859(34)7013

10月30日(火)～11月3日(土祝)
となりのヘレンー「木山義喬」
9時～18時 **無料**
日野町山村開発センター
・日野町出身の洋画家木山義喬の未発表の風刺画などの作品を展示
・日野町文化センター
0859(72)1300

10月13日(土)～10月21日(日)
みんな集まれ!! アニメ空間 にちなんタウン
8時30分～17時 **無料**
日南町総合文化センターほか
・機動戦士ガンダム映画の上映、実物大のザクヘッド展示
・日南町企画課 0859(82)1115

11月1日(木)～11月11日(日)
第二次 米子映画事変
10時～20時(イベントにより異なる) **無料(一部有料)**
米子市中心市街地エリアから米子市公会堂エリア
・映画上映会、豪華ゲスト陣によるトーク&ライブ、米子市出身赤井孝美監督の特撮映画「ネギマン」の上映
・米子映画事変実行委員会事務局ヨナゴフィルム
0859(21)5281

11月2日(金)～11月4日(日)
燃えよ! シネマ
11月2日 20時から、
11月3日、4日 13時から
1日券500円
米子市文化ホールイベントホールほか
・世界で活躍する日本アニメーション作家の短編作品を上映、ソビ映画「ソビデオ」、倉吉発信映画「TRAIL」、山梨発信映画「サウダーチ」などの上映、監督トークショーなど
・映画上映団体BREATH
090(8061)6917

日野郡でまんが王国をPR!

ここ日野郡でもまんが王国とっつりを盛り上げる取り組みをしています。その一部をご紹介します。

JR根雨駅前街宣活動(7/25)

灼熱の暑さをものともせず、「まんが王国とっつり推進議員連盟」と連携し、JR伯備線根雨駅前で国際まんが博の熱き宣伝活動をしました。のぼりがたなびくなか、まんがに興味津津の校生たちが関心を寄せていました。



まんが・パネル巡回展を開催(8月~)

日南町総合文化センター、日野町役場、江府町公民館でまんが・パネル巡回展をしました。さっそく、たくさんの方が訪れ、興味深く観ておられました。



まんがホットスペースのオープン(3月~)

日野総合事務所1階県民ホールに「まんがホットスペース」をつくりました。郷土の漫画家の水木しげるさんや日野郡にも関係の深い編纂1300年を迎えた古事記を学ぶことができる漫画などを自由に読むことができます。みなさんのお越しをお待ちしております。(*貸し出しはしておりません。)



表紙イラストへの思い



本紙の表紙は、清水くるみさんに描いていただきました。

清水さんのコメント
『日野川に多く生息しているオシドリ。そのオシドリを擬人化し、自然との調和を大切に描きました。オスはカラフルにメスは可愛らしく恋人同士のように表現しました。』



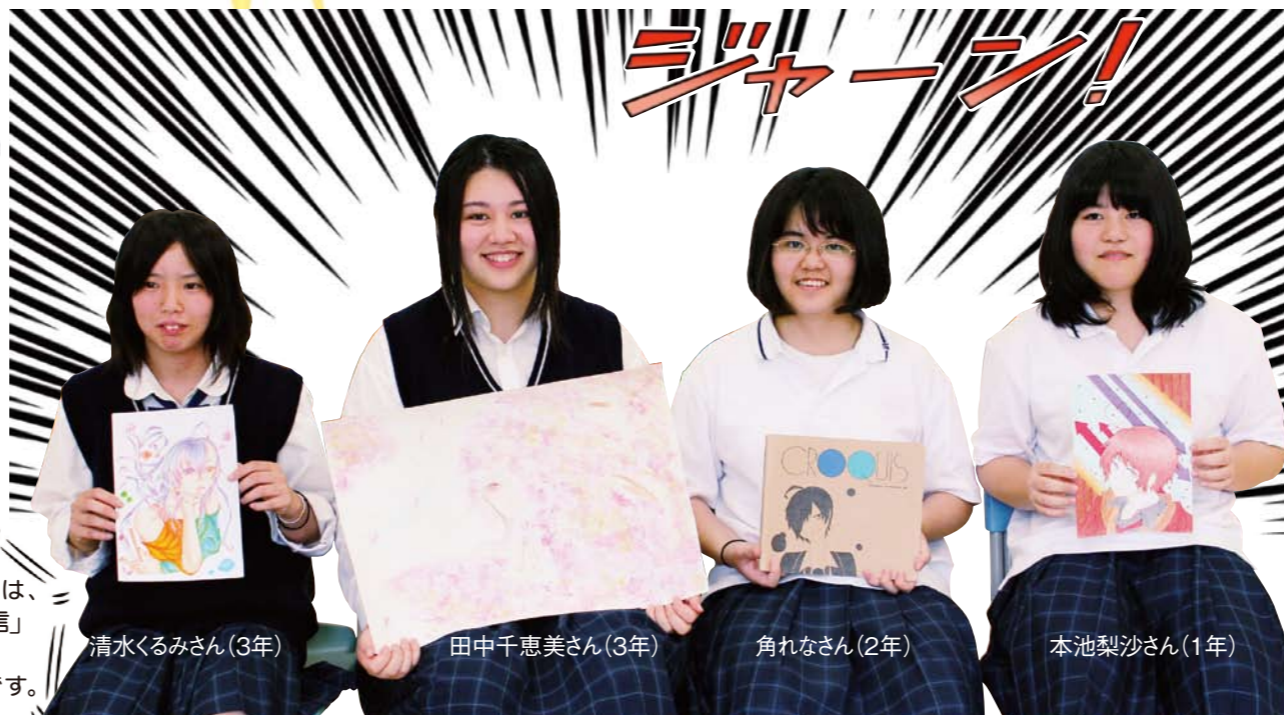
小学生のときから集めている漫画本が家に1,000冊もあるんです...

好きなマンガ家は、「地獄堂霊界通信」を描いている「みもり」さんです。



部誌「百花繚乱」

イラストを中心に描いています。ときどきコンテンツに出品したりもしています。他にも、部誌「百花繚乱」の制作や校内の読書週間のポスター作りなどもしています。
まんが王国関係では、部員2名が「高校生まんが王国とっつり応援団」に参加して、活動をしています。
応援団員は、県内各地で行われるまんが教室などのワークショップに参加したり、県内各高校の生徒と一緒に作品集をつくったりしています。



清水くるみさん(3年)

田中千恵美さん(3年)

角れなさん(2年)

本池梨沙さん(1年)



みなさんの夢は何ですか?
イラストで世界を平和にしたい!
有名な漫画家、売れっ子作家になりたい!
イラストでみんなを笑顔にしたい!
CDジャケットのイラストレーターになりたい!

皆さん、ありがとうございます。これからの時代を担う鳥取県立日野高等学校美術部の皆さんの漫画に対する燃えるような情熱が伝わりました。今後個性を発揮して活躍ください。鳥取県のまんが文化の発展と進歩、さらなる飛躍が楽しみですね!

漫画とイラストの違いは?
漫画はコマ割りや台詞(せりふ)もあります。また、わかりやすく描く必要があります。イラストは作者の世界観を描くものです。表現するテーマにそって世界づくりをしています。イラスト制作では、下書きに1時間、色づけに4時間もかかるものがあります。

では、自慢の作品を披露してください。:



青春のまんが道

県立日野高等学校美術部への突撃リポート

漫画はクール・ジャパンの代名詞。あなたはもう「まんが王国とっつり」からは目を離すことはできません!今回は、まんがに燃える若者たち、県立日野高等学校美術部の皆さんにまんがへの熱き思いを伺いました。

(*)クールジャパンとは、日本の文化面でのソフト領域が国際的に評価されている現象や、それらのコンテンツそのもの、または日本政府による対外文化宣伝・輸出政策で使用される用語。

全国トップレベルの原木乾し椎茸栽培

全農乾椎茸品評会で日野郡生産者が堂々の入選！

林野庁長官賞を見事受賞！

平成24年6月14日に鳥取市で開かれた第45回全農乾椎茸品評会において、日南町豊栄の渡辺健（わたなべ けん）さんと、日野町久住の上谷春（うへたに はじめ）さんが林野庁長官賞を受賞し、鳥取県の団体優勝に大いに貢献されました。

この品評会は、原木乾し椎茸の栽培技術向上を目的として全国農業協同組合連合会が主催し、全国から集められた優良な乾し椎茸の品質を競う大会です。生産者は、銘柄ごとに15〜20kgの乾し椎茸を出品するのですが、ほだ木1000本あたり30kg（県内平均値）しか採れないため、銘柄毎に良質な乾し椎茸を揃えるのは大変苦労するという事です。こうして集められた乾し椎茸は銘柄毎に形、色の美しさを審査され、今回、日野郡生産者の乾し椎茸が見事入選しました。



品評会に出品された乾し椎茸

良質な原木乾し椎茸を

林野庁長官賞は、最高賞の農林水産大臣賞に次ぐ賞で、大変栄えある賞です。今回の受賞により、改めて日野郡の原木乾し椎茸栽培技術のレベルの高さを全国に示すこととなりました。

今後も、良質な鳥取県産原木乾し椎茸を国内外に普及するため、県では、原材料であるほだ木の確保や収量を上げるための散水施設やハウスなどの整備、ほだ木原木を搬出するための作業道などの助成など、現場の生産者の声を聴きながら、様々な支援をしていきます。



（右）こうしん中葉中肉部門
林野庁長官賞受賞 上谷 春さん
（左）こうしん中葉厚肉部門
林野庁長官賞受賞 渡辺 健さん



椎茸の豆知識

●椎茸の歴史

その昔、椎茸はとても高価で9世紀頃から中国などに輸出され珍重されていました。江戸時代には九州地方で半人工的な栽培が行われていましたが、20世紀に入り種ごま（*）の発明により人工栽培ができるようになると、椎茸栽培は全国に広がりました。

戦後は輸出額の最も大きい農産物でしたが、近年の中国産などの菌床椎茸の生産拡大により輸出は激減し、国内市場でもそれらの輸入品が半分以上を占める状況となっています。

●原木栽培と菌床栽培

元来、椎茸は朽ちた木に自生していますが、この習性を利用して適寸に切った木（ほだ木）に種ごま（*）を打ち育成、発生したものを原木栽培といいます。一方、ほだ木の代わりにオガ粉などで固めた培地（菌床）で育成環境を人工的に再現した環境で栽培されたものを菌床栽培といいます。

原木栽培は木の養分のみで育てるため、風味、食感に優れた安全・安心な椎茸です。

*種ごま・・・2cmくらいの木片にしいたけ菌を繁殖させたもの。

日南トマトの季節がやってきた!



トマトは日南ブランドの代表格

日南町のトマト栽培の歴史は昭和47年からと長く、今では県内最大の夏秋トマト産地です。標高300〜600mの準高冷地に5月下旬から定植され、7月中旬から11月上旬まで県内及び岡山の市場へ出荷されます。昼夜の寒暖差が大きいため甘みが強いのが特徴で、市場からは「フルーツみたいで美味しい」「一度食べたら忘れられない味」との高い評価を受けています。真っ赤に熟したその姿はまるで畑の宝石のようです。

日南トマト出発式



(上)生産者・関係者のみなさん (下)初出荷トラック

平成24年7月19日には、鳥取西部農業協同組合の日南町トマト選果場で、初出荷を祝う「出発式」が開かれました。今年のトマトは、春先の長雨、暴風のためハウスが全壊するなどの被害があり心配されましたが、幸いにも例年どおりの順調な生育となっています。式では、日南トマト生産部岩田部長が、「トマトは、昨年のテレビ報道等で健康に良いと評判になり、消費が伸びている数少ない野菜。今年こそ10万ケース以上の出荷を目指してがんばりましょう。」と挨拶をされました。

期待度大のトマト生産

全国的に消費量が伸びているトマト。平成23年度には、トマトの色合い、大きさのバラツキのない選果が出来るトマト選果機を再整備し、市場ニーズにあった出荷を進めています。

また、平成23、24年には7名もの新規就農者がトマト栽培を始め、生産面積の拡大が確実に進んでおり、これからのトマト生産に大きな期待が寄せられます。

新規就農者

いとがわ けい
糸田川 啓さん(日南町)



- ・日南町の農業研修制度で2年間研修した後、平成24年度から新規就農
- ・出身：兵庫県宝塚市
- ・年齢：28歳
- ・趣味：マラソン



研修生になる前は土木関係のコンサルタント会社に勤務していました。「農業をしたい」という気持ちは子どもの頃からあり、農業をするなら大学時代に縁のあった日南町で行いたいと思っていました。2年間研修する中で、ベテランのトマト農家の方々にとってもお世話になり、日南町で、そしてトマトで農業をしたいと改めて思いました。トマトを選んだのは、日南町で盛んに取り組まれているといった理由もありますが、研修でお世話になったトマト農家の方々からもっと学びたいと思ったことが大きな理由です。

今後は、トマトの栽培面積をもっと拡大していき、将来的に法人化を目指したいと思っています。



鳥取県睡眠キャンペーン
イメージキャラクター「スーミン」

大切な人の 悩みに気づいてください



- この頃ちょっと元気がない
- 何をするにもおっくうだ
- 体がだるくて毎日つらい
- 今まで楽しかったことも楽しめない
- ぐっすり眠れない
- 美味しく食べられない

あなたや、周りの人にこんな症状が続いていませんか？

「不眠」はうつ病のサイン

上記のような症状が続いていたら、それは「うつ病」のサインかもしれません。

特に、不眠は「うつ病」の人に最も多くみられる症状の一つです。不眠が2週間以上続き、身体がだるくて意欲がわかない…。こんな時は「うつ病」の可能性もありますので、早めに医療機関や専門機関に相談・受診しましょう。

「うつ病」と自殺の深い関係

鳥取県の年間自殺者数は、近年は160人前後が続いています。性別で見ると、男性が女性の約2～3倍の自殺者数となっています。

自殺には、健康の問題や経済・生活の問題などさまざまな要因が複雑に関係しているといわれていますが、自殺を図った人の75%に精神障がいがあり、その半数が「うつ病」の状態にあったという報告があります。一方、「うつ病」の4人に3人は医療機関を受診していないという報告もあります。

「うつ病」を正しく理解し早く気づき、適切な治療や関わりを行うことによって、自殺を防ぐことができますと考えられます。

【郡内の相談窓口】

- 日野総合事務所
福祉保健局福祉保健課 (0859) 72-2036
- 日南町健康福祉センター (0859) 82-0374
- 日野町福祉保健課 (0859) 72-0334
- 江府町福祉保健課 (0859) 75-6111

あなたにもできる自殺予防の行動

もし、周りの人に「うつ病」のような症状が続いているのに気がついたら、以下のように声かけなどをしてみてください。あなたの行動が大切な人を守ることに繋がります。

- 気づき 家族や仲間の変化に気づいて声をかける
- 傾聴 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- つなぎ 早めに専門家に相談するように促す
- 見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

9月10日は世界自殺予防デー、 9月10日～16日は自殺予防週間です。

毎年、この期間を中心に、日野総合事務所福祉保健局でも各町と協力して街頭キャンペーンなどを行っています。

昨年度は、日南町のショッピングセンターパセオ前で、日南こころの健康ネットワークの皆さんにも協力していただき、リーフレットなどの啓発物を配布しました。

日野町では、検診会場の黒坂公民館で検診の待ち時間にうつ予防のミニ講話を、江府町では、町内事業所をまわり自殺予防の取組みへの理解と協力を求めました。

総合事務所と各町では、キャンペーン以外にも講演会や関係機関会議などを通じて、心の健康の正しい知識の普及に努めています。



編集発行：鳥取県日野総合事務所県民局 〒689-4503 日野郡日野町根雨140-1

TEL 0859-72-0321(代) FAX 0859-72-2072

E-mail h-kenminkyoku@pref.tottori.jp URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=1700>